

IUHW

The gazette of the International University of Health and Welfare

第1号

発行：学校法人国際医療福祉大学

編集責任：広報委員会 TEL 0287-24-3000 内線7111



国際交流の夕べ（本文記事3ページ） 撮影/大田原市役所広報広聴係：高野浩行様

＝ 目 次 ＝

	ページ		ページ
発刊にあたり	2	委員会報告	4
スケジュール	2	教務委員会	4
出来事	2	学生委員会	4
理事長の日程から	2	広報委員会	4
学長の日程から	2	国際交流委員会	4
理事会、評議員会の報告	2	図書委員会	4
大学来訪者	2	図書館受入図書	4
講演会の開催	3	報告	4
ジャパントイズ取材	3	在宅障害者のニーズ調査事業	4
大盛況－国際交流の夕べ	3	北金丸地区懇談会	4
お知らせ	3	サークル数2か月で30に	5
教務課から	3	各種奨学生に22人を推薦	5
学生室から	3	学科・センターだより	5
情報処理教室の利用方法	3	教員紹介	5
与一まつりに参加しよう!	3	サークル紹介	6
		編集後記	6

= 発刊にあたり =

学長 大谷 藤 郎

学内報「IUHW」第1号の創刊をお慶び申し上げます。

また、編集にあられた関係者のご努力に感謝いたします。紙面から教職員・学生の皆さんのご熱意やご活動の様相が目に見えてくるようです。

開学以来の大学の在り方を振り返って、私たちが目指す「人間中心の大学」、「地域社会に開かれた大学」、「国際交流の大学」の基本理念が、本当に大学運営に生かされてきたでしょうか。

「IUHW」は、私たちのコミュニケーションの場であるとともに、大学の軌跡であり、反省と明日への飛躍への踏み台となるものです。なりは小さくても、教育活動や学内のイベント及びその他もろもろをまたたく螢火のように伝えて、教職員・学生一体のエネルギーを学内外に放射し続けて下さい。



スケジュール

〔定期試験〕

定期試験（前期）は7月17日（月）～7月28日（金）に実施します。なお、試験科目・試験教室等、詳細については掲示板にてお知らせします。

〔夏期休業〕

夏期休業は7月31日（月）～9月24日（日）までとなっています。

なお、学科によっては夏期休業中に臨床実習を行いますので、実施スケジュールは各学科の先生に確認して下さい。

図書館スケジュール

夏期休業期間中の開館日程及び時間は下記のとおりになります。

8月1日（火）～9月16日（土）まで 9時～17時、
8月7日（月）～8月9日（水）まで 蔵書点検のため閉館、上記以外の期間は通常どおりです。

出来事

理事長の日程から

- *平成7年5月9日（火）
理事長主催により「留学生懇親会」を開催
- *平成7年5月19日（金）
理事長より、厚生省保険局長岡光序治氏に客員教授の辞令交付
- *平成7年6月6日（火）
学校法人理事会・評議員会出席

学長の日程から

- *平成7年5月18日（木）
多磨全生園栃木県人会（ハンセン病患者）の方々と

の昼食会

- *平成7年6月6日（火）
学校法人理事会・評議員会出席
- *平成7年6月7日（水）
海外研修生歓迎会出席

理事会、評議員会の報告

理事会は、学校法人の運営に関わる重要事項の決定を行う最も重要な会議です。本年度は、平成6年12月26日に第1回目の理事会を開催し、その後も2回開催しております。

評議員会は、理事会の諮問機関であり、学校法人の予算、決算などを諮問いたします。本年度は、3回開催しております。

- *理事会の開催日及び審議事項
平成6年12月26日（月）
学校法人国際医療福祉大学認可に伴う重要事項の決定（学校法人理事の決定など） 他
平成7年3月28日（火）
学校法人の平成7年度予算の承認 他
平成7年6月6日（火）
学校法人の平成6年度決算の報告 他

大学来訪者

- *平成7年5月11日（木）
埼玉県看護福祉系大学学長予定者 北川定謙氏
埼玉県看護福祉系大学設立準備室長 湊 清康氏
- *平成7年6月6日（火）
本学理事、評議員
- *平成7年6月7日（水）
WHO西太平洋地域事務局長 韓相泰氏
- *平成7年6月8日（木）
足利銀行 常見頭取、正田大田原支店長

講演会の開催

*平成7年5月19日(金)

厚生省保険局長

岡光序治氏講演会開催

演題：これからの医療福祉



*平成7年6月8日(木)

世界保健機関(WHO)西太平洋地域事務局長

韓相泰氏講演会開催(写真)

演題：西太平洋地域における健康問題

ジャパントゥイズ取材

5月24日(水)英字新聞ジャパントゥイズ社の羽仁曜子記者が取材のために来訪。この折りの記事は6月8日(木)に掲載され、大谷学長とのインタビューを中心に約半ページの丁寧な本学紹介文となりました。「学長はじめ、先生、職員の方々が新しいものを創り出してゆく勢いと力に満ち、楽しそうに、自然に取り組んでいる姿が印象的でした。」と礼状。英文記事は早速英語のリーディングのクラスの教材になりました。

大盛況—国際交流の夕べ

第1回国際交流の夕べが、アジア医師研修生6名(中国、フィリピン、ベトナム、インドネシア)を迎えて6月7日カフェテリアで開催されました。各科のボランティア学生委員11名の活躍により、約学生220名、教職員30名が参加、林(RT)、藍沢(PT)両君の司会、小西君(PT)率いる軽音楽部の演奏のもと、大歓迎の輪が広がりました。Dr. Han(WHO)、瀬上県環境衛生部長も参加され、理事長、学長、副理事長も歓迎の辞を述べました。

(本誌1ページに写真掲載)

お知らせ

教務課から

〔単位認定〕

他大学における既修得単位の認定については、一部の認定科目を除き、既に審査を終了しています。結果については、近日中に掲示板に発表します。

学生室から

学内の事故に保障が…!

本学では有意義な学生生活の一助にと、全学生一括で「学生教育研究災害傷害保険」に加入しています。

この保険は授業中や学校行事中はもちろん、サークル活動や休み時間中の事故も対象に、死亡や入院、治療の保険金が支払われるものです。主に学内での事故を対象としていますが、学外事故も対象となる場合があります。詳しい資料を学生室窓口を用意していますので、問い合わせてください。

もし交通事故に遭ったら…

車社会の大田原市で、特に気をつけてほしいのが交通事故。万が一遭ってしまったら、次のような点に注意して事後処理にあたりましょう。

- ①2次事故の発生防止に努める、②けが人の救助、③どんな小さな事故でも警察に届け出る。

事故の補償の割合を当事者同士が話し合う「示談交渉」では、特にトラブルが発生しがちです。①事故のその場で結論を出そうとしない、②できる限り第三者を交渉に立ち会わせる、③保険会社や大学(学生室窓口)に相談する—などに注意して交渉に臨みましょう。

喫煙・ゴミのマナー向上を

開学よりまもなく3か月。大学周辺の緑が、その濃さを増すにつれて、学内では吸いがらやゴミのポイ捨てが目につくようになりました。

吸いがらは、特に各校舎の出入り口や外階段付近、ゴミは教室の机のまわりを中心に、いたる所で見られます。清掃職員が巡回していますが、汚れるスピードに追い付かないのが現状です。気持ち良く利用できる学舎づくりのため、マナーの向上を心がけましょう。

病気やけがのない学園生活を

5月の連休が明け、新しい大学にも慣れたころから、健康管理室(保健室)の利用が急増しています。

6月12日現在の利用数(累計)は44件。内容は頭痛や腹痛24件、打撲・ねんざ8件、すり傷5件など。中にはバイクで転倒した“交通事故”や病院に運ばれた例もありました。体調管理や身の回りの危険に注意しながら、楽しい学園生活を送りましょう。

情報処理教室の利用方法

情報処理教室には「PC9821」が128台設置しており、「情報科学演習」にて利用しております。授業時間以外でも利用可能ですので、活用して下さい。利用可能ソフトウェアならびに時間帯は次の通り。

- ・日本語ワープロソフト「一太郎 Ver 6」
- ・表計算ソフト「ロータス 1-2-3 R5J」
- ・8:30~17:00
- 月曜日~金曜日、第1、3、5土曜日

与一まつりに参加しよう!

大田原市は、源平屋島の合戦「扇的」で知られる那須与一ゆかりの地。これにちなんで毎年夏に行われているのが「与一まつり」です。今年は8月6、7の両日に開かれることになりました。

出し物は、よろい武者による「与一武者行列」や納涼流し踊りなど。本学にも「ぜひ多くの学生、教職員の参加を」と呼びかけが来ています。サークルや学科のイベントとして、参加を企画してはいかが?

委員会報告

教務委員会

- 1) 来年度以後の授業時間の検討：昼休みを50分から80分へ、1日5コマを7コマへ（朝、夜の講義を増加）等の検討中です、ご意見をおよせ下さい。
- 2) 後期の時間割の調整。
- 3) 後期科目の既修得単位認定のための申請を受付開始。
- 4) 後期科目はシラバス作成し、学生に配布予定。
- 5) 試験は7月17日-28日。27、28日は追試予定。

学生委員会

学生委員会、これは大学の運営上の組織で、学生の集まりではありません。この委員会は委員とワーキンググループ委員による各学科代表の構成で運営されています。審議内容は多岐に渡っており、奨学金、健康管理、クラブ活動、学生との意見交換会の実施などの多くの問題の解決に各委員が努力しています。

広報委員会

委員会構成：◎伊藤元信（言語）、○宮尾洋子（語学）、寺沼幸子（看護）、福田恵美子、谷口敬道（作業）、窪川徹（理学）、星名利文（放射線）。◎委員長、○副委員長。

活動内容：①学内広報誌の発行、②本学関連記事の積極的な学内PR、③マスコミ等外部への情報提供、④取材への対応。

国際交流委員会

委員長 田中美子（語学）、委員 城ヶ端初子（看護）、藤沢しげ子（理学）、田中繁（作業）、伊藤元信（言語）、都築正和（放射線）。委員会の理念、活動内容、年間計画について話し合う予定。

4月からの活動：

1. 留学生と帰国子女を囲む昼食会（4/19）
2. 留学生と海外生活者の集い（5/9）
3. 国際交流の夕べ（6/7）
4. 県内国際交流関係3団体の会議に代表出席

図書委員会

図書委員会は下記のとおり開催された。

日時：6月23日（金） 15：00～16：30

場所：E棟5階会議室

- 議題：1. 図書館の現状
2. 平成7年度購入図書について
3. その他

図書館受入図書

6月12日現在、寄贈図書についての受入は下記のとおりです。（順序は受入順）

- 大森文子様：ブリタニカ国際大百科事典、その他、
笹沼澄子様：言語治療マニュアル、Journal of American Speech & Hearing Association v.17 (1975) - 20 (1978)、総合リハビリテーション1巻 (1973) - 17 (1989)、その他
荒井蝶子様：医療学、看護39巻 (1987)、その他
矢谷令子様（H9年度着任予定）：American Journal of Occupational Therapy v.38 (1984) - 45 (1991)、リハビリテーション医学19巻 (1982) - 20 (1983)、その他
川北裕幸様：病院31巻 (S47) - 53巻 (1994)
田中繁様：運動器疾患の評価、計測と制御12巻 (S48) - 30 (H3)、その他
野首和人様：コ・メディカルのための解剖学サブノート、その他
真興交易株様：やさしい血液ガス製造のメカニズムと測定のコツ
医学書院様：看護診断にもとづく老人看護学1-5
日本放送出版協会様：おとしよりの在宅ケア
掛川暉夫様：臨床小児脳神経外科、腹部救急診療の進歩1巻 (1984) - 13 (1993)、その他

報 告

在宅障害者のニーズ調査事業：厚生省補助金内定

「大田原市在宅ケアシステム構築のための支援事業」計画が、厚生省地域保健推進特別事業として認められ、事業費1881万円の支給が内定しました。

この事業は、本学が大田原市、医師会、保健所と共同で大田原在住の障害者を対象として訪問ニーズ調査等を行い、長期的な支援ケアシステム構築のための基礎資料を得ることを目的としています。

この事業を通じて、地域から学び地域に貢献できることが大いに期待されます。

荒井蝶子看護学科長を責任者とする学内組織は既に固まっており、7月4日の「地域保健・医療・福祉連携協議会」発足後直ちに活躍を開始する予定です。

北金丸地区懇談会

去る5月30日、古町集落センターにおいて、本学のお蔭元北金丸地区の懇談会が開催されました。

会には北金丸地区の皆さん60名余りの他、千保大田原市長が出席され、本学からも言語聴覚障害学科伊藤元信教授（広報委員長）と事務局白井が出席しました。

千保市長が市のヴィジョンについてご講演された後、伊藤教授と白井より本学の概要について説明し、熱心な質問が出る等、盛況の内に閉会となりました。

サークル数2か月で30に

学生生活の「華」といえばサークル活動。産声を上げたばかりの本学でも、既に約30のサークルが活動を始めています（6月12日現在）。

内容は、バレー、バスケ、サッカーなど体育会系からブラスバンド、国際協力、ボランティアといった文化系まで様々。予算補助を求める声もありますが、初年度は「必要性に応じ交付する」を基本姿勢としています。顧問の先生を通じ、申請してください。

各種奨学生に22人を推薦

日本育英会など各種奨学生の推薦者を決める学生委員会（委員長・金場敏憲先生）が、このほど2次に行われ、奨学生候補者22人を決定しました。

内訳は、日本育英会19人、民間財団の北沢育英会2人、西原育英文化事業団1人です。

今回の募集は、のべ149人が出願、7倍以上の狭き門となりました。本学では、今後とも奨学金の枠拡大や選考の適正化に努めていきたいと考えています。

学科・センターだより

かんご・アラカルト

学生126名、教員8名、男子14名、女子120名。年齢、18歳から60歳までが看護学科に属する人口である。

5月連休入直前の学生主催懇親会。基礎看護、コミュニケーション学習は多くグループで人と人とで作る。各自が自問し思考し文章化し、気持ちを星シールを貼って相手に伝える。自分を知り相手を思う努力がケアだから。心肺蘇生術、外部施設への見学実習で各自が実感を心にきざむ。思うこと多く時間不足が悩み？！

理学療法学科報告

学生数 103名 男性が45名 女性が58名
(留学生1名、大学卒業生11名)

行事関係

- 4月20日(木) 4:00より 学生食堂にて懇親会開催
PT学生約80名、全教員が出席
- 5月16日(金) 5:00より OT学科とバレー大会
PT 約60名参加
- 6月にマラソン大会、7月下旬にキャンプ予定

日本作業療法学会の開催

去る6月8・9・10日の3日間、熊本市内で、第29回日本作業療法学会が開催されました。学会テーマは、医療の近・未来視点「共生と再生」-OTがめざす生活の科学-。障害を持つ人の生活を支援する作業療法の視点で活発なプログラムが展開されました。当学科からは杉原、福田、萩原が参加し、各々シンポジウムの司会、シンポジスト、座長、3題の研究発表等で活躍。

来年は6月5・6・7日、東京地区で開催される予定。

言語聴覚障害学科

本学科は男子28名、女子76名、合計104名の第一期生を迎えて出発しました。

新学期のトピックスとしては、①伊藤元信先生が3月29日、本学での大田原市民第一号となりました。②助手の植田恵さんが4月29日めでたく結婚にゴールイン、これも本学第一号！③学生の臨床実習の場として、わが国最大規模の学内スピーチクリニックの建設が今秋始まります。

学科内交流会を開催

放射線・情報科学科では6月3日(土)に学内で教員と学生との間の交流会を持ちました。学生側から球技大会の開催要望があり、バレーボール、サッカー、バスケットボール、テニス、卓球の5種目に分かれ、午前10時から12時半まで熱戦が繰り広げられました。一部の教員は年齢を忘れて大活躍(?)しました。続くソフトドリンクを飲みながらの昼食と景品付きのビンゴゲームでは大いに盛り上がりを見せ、交流会は成功裏に終わりました。

第二外国語登録者数

延べ448人が第二外国語学習中。
選択科目の第二外国語はそれぞれ人気が高く、中国語は1クラス増やし3クラスに、独語は大教室で開講しています。

仏語	60名(2クラス)	萩原(茂)
中国語	154名(3クラス)	ダブス、テイタンイ
独語	196名(2クラス)	清水(健)、森田(耕)
西語	38名(1クラス)	鼓

教員紹介

(毎号、各学科・センターから1名ずつご紹介頂きます。まずは、トップバッターの登場です。)

①所属・職位、②生年、③出身校、④専門分野、⑤直前の勤め先、⑥主要著書・論文、⑦本校における担当科目、⑧趣味。

溝口昭子



①語学教育センター・講師、②1966年、③津田塾大学、④英文学、アフリカ英語文学、⑤東洋英和女学院短期大学、建設大、⑥Landscape and Inhabitation: Comparison between White Writings and Black Writings in Southern Rhodesia/Zimbabwe、⑦英語(LL, Integrated English, Reading)、⑧歌、絵画、テニス(膝の故障のため今は無理)。

黒澤美枝子



①医学教育センター・助教授、③お茶の水女子大、④自律神経生理学、老年生理学、⑤東京都老人総合研究所、⑥Kurosawa, M. et al., *Innocuous mechanical stimulation of hindlimb skin increases extracellular release of acetylcholine in the cerebral cortex in conscious rats, Biogenic Amines*, 10: 151-159, 1994.、⑦生理学Ⅰ、生理学実習Ⅰ、⑧体性感覚刺激の生理機能に及ぼす効果の神秘をほっと考えること、落語・音楽鑑賞。

今井四郎



①総合教育センター・教授、②昭和4年、③北海道大学、Johns Hopkins U. (大学院)、④パターン認知、学習・記憶の認知過程、人の情報処理特性、情報社会工学、⑤北海学園北見大学・北海学園北見短期大学、⑥パターン認知の変換構造説(東大出版)、⑦心理学・学習心理学・認知心理学、⑧囲碁(4段)。

塚本友栄



①看護学科・助手、②昭和39年、③千葉大学、④看護教育学、⑤大田原赤十字病院、⑥大学における授業評価に関する研究レポートの内容分析を通して、⑦特に担当授業はなく、学内での看護学演習、実習などで学生の皆様のお手伝いをさせていただいています。⑧目下、快適なマタニティライフの過ごし方の研究(?)です。ちなみに、出産予定日は9月30日です。

野原功全



①放射線・情報科学科・学科長・教授、②1937年、③新潟大学理学部物理学科、④放射線物理学、⑤科学技術庁放射線医学総合研究所物理研究部、⑥ポジトロン・エミッション・トモグラフィ、原理と概要、日本アイソトープ協会編、*陽電子計測の科学*、108-117、1993.、⑦放射線物理学Ⅰ、放射線物理学Ⅱ、放射線計測学実験、核医学検査技術学臨床実習、⑧クラリネット、ペン画。

植田 恵



①言語聴覚障害学科・助手、②1967年、③日本社会事業大学福祉学研究科、④失語症、痴呆の評価・言語訓練、⑤東大和病院他、⑥痴呆の初期の物忘れについて論文作成中、⑦実習指導、⑧スキー、書道。

萩原喜茂



①作業療法学科・講師、②1953年、③筑波大学大学院教育研究科カウンセリング専攻、④精神障害、⑤医療法人財団緑雲会多摩病院、⑥分裂病患者の作業障害に関する研究、⑦精神疾患作業療法学、作業分析学Ⅰ、作業療法援助技術学、作業療法評価学等、⑧散歩。

サークル紹介

(順次、1つずつ紹介していきます。)

<テニスサークル>

ボクらのテニスサークルでは初心者をはじめ多くの方が活動しています。

うちの大学は各学科ともカリキュラムが過密しており、時間にあまり余裕がありませんが講義の後の気分転換として楽しくプレイしています。

また、初心者の方には基礎からしっかり指導しています。みんなに将来、テニスをしてよかったと思われるようにしてゆこうと思っています。(理学療法学科・佐藤一也)



=編集後記=

国際医療福祉大学学内報「IUHW」創刊号をお届けします。広報委員会が当面取り組むべき最重要課題として、「正確な情報をタイムリーに学生と職員に伝達するための学内報の発行」を考え、取り急ぎ実行に移しました。

今後、夏休み等の休業期間は除いて月1回発行する予定です。

特色ある学内報づくりに向けて、読者の皆様のご協力をお願い致します。(伊藤)

